

Compact&Slim style speaker

# Flat Slim & Subwoofer



最初に  
ご確認  
ください。

サブ  
アンプ  
内蔵

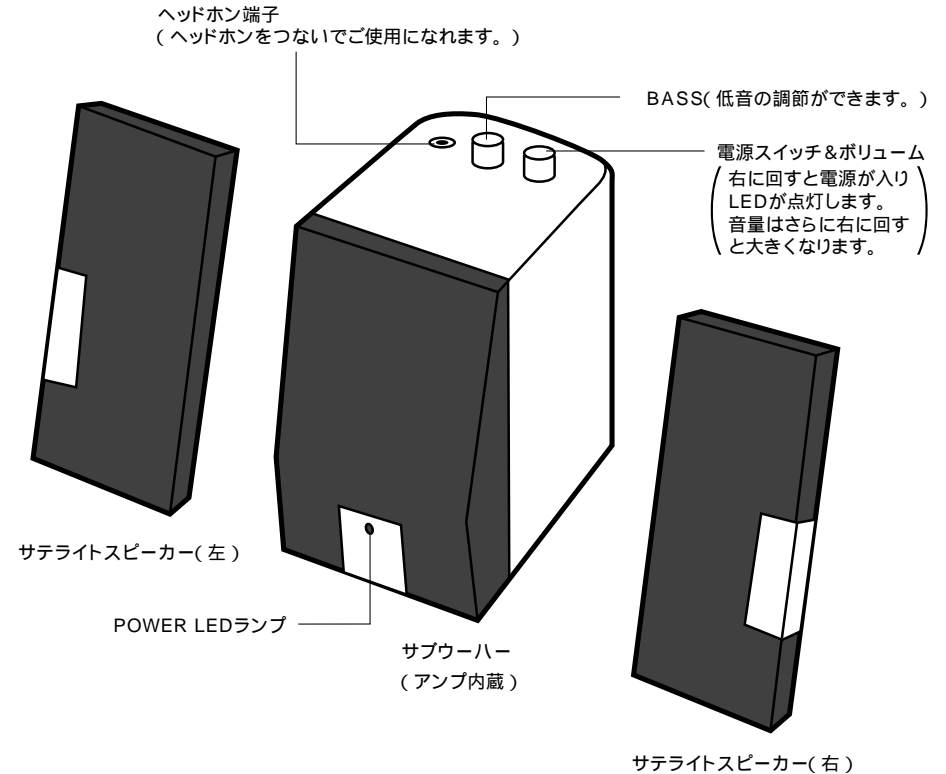
- アンプ内蔵サブウーハー ..... 1台
- サテライトフラットスピーカー ..... 2台
- 接続ケーブル ..... 2本
- 取扱説明書兼保証書(本書)..... 1部

ご使用前にこのマニュアルをよくお読み下さい。また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいて下さい。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

### 各部の名称



### 仕様

#### サテライト

スピーカー	46mmコーン型フルレンジ(防磁設計)
実用最大出力	8W(4W+4W)
再生周波数帯域	250Hz~20,000Hz
入力端子	ステレオミニジャック
外形寸法	W85×H196×D40mm

#### サブウーハー

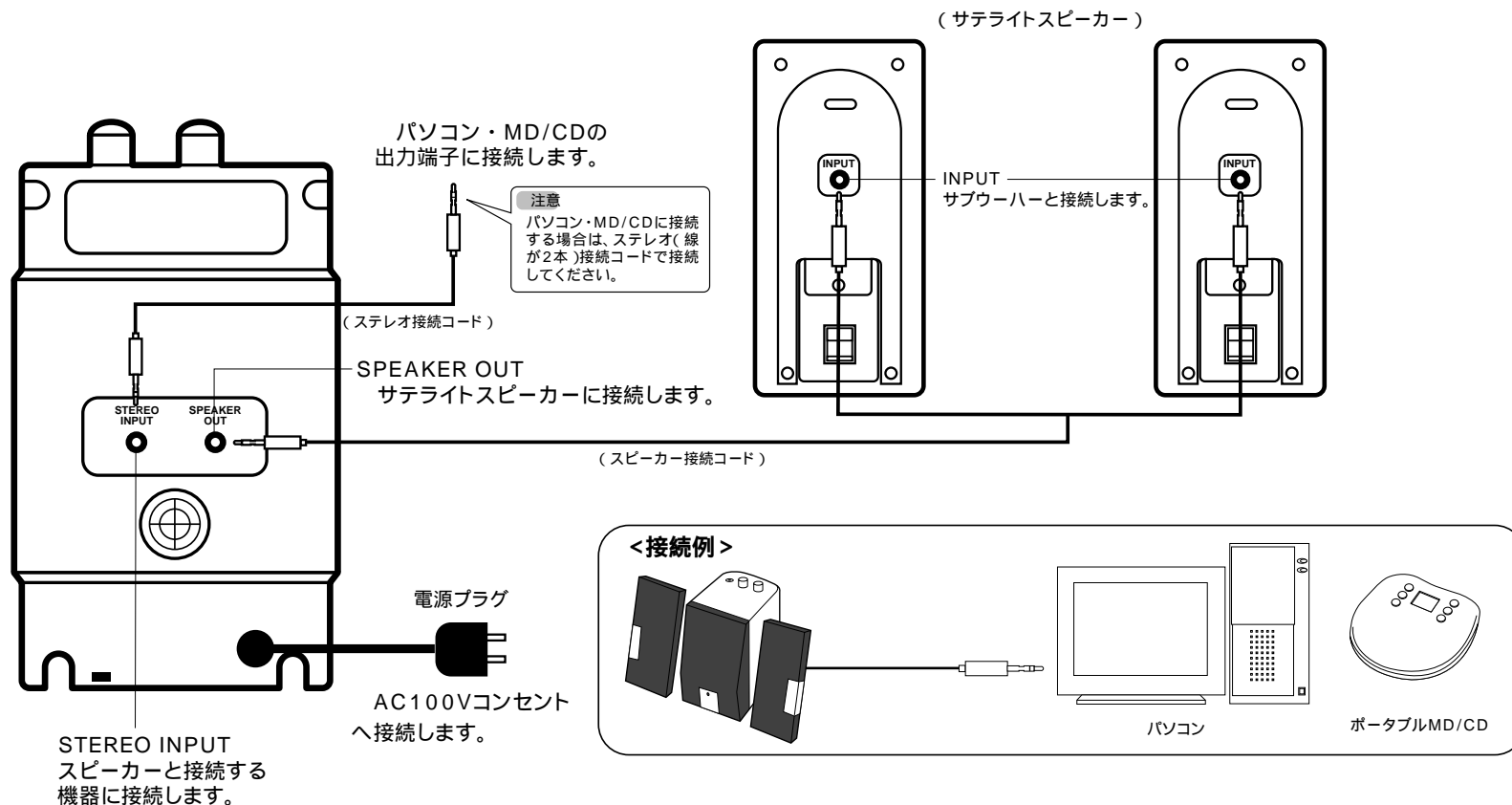
スピーカー	92mmコーン型フルレンジ(防磁設計)
実用最大出力	10W
再生周波数帯域	50Hz~350Hz
入力端子	ステレオミニジャック
外形寸法	W111×H190×D155mm

#### その他

電源	AC100V(50/60Hz)
付属品	ACアダプタ、接続コード、取扱説明書(保証書付)

## 接続について

はじめに接続する機器の電源をOFFにします。  
 ステレオ接続コードで、サブウーハーのSTEREO INPUTとパソコン・MD/CDの出力端子に接続します。  
 スピーカー接続コードで、サブウーハーとサテライトスピーカーを接続します。  
 電源プラグを電源コンセント(AC100V)に差し込みます。  
 電源スイッチを右に回してONにし、音量を調節してご使用ください。



## トラブルシューティング

症状	原因	処置
電源が入らない	電源コンセントが接続できていない。	電源コンセントを確実に接続します。
	サブウーハーの電源がOFFになっている。	サブウーハーの電源をONにします。
音が出ない	電源コンセントが接続できていない。	電源コンセントを確実に接続します。
	サブウーハーの電源がOFFになっている。	サブウーハーの電源をONにします。
	ステレオの入力コードが接続できていない。	ステレオの入力コードを確実に接続する。
	音量のコントロールが最小量になっている。	ゆっくりと音量のコントロールを最大の方に回してください。
左右のスピーカーから音が出ない	左右のスピーカーが接続できていない。	左右のスピーカーを確実に接続します。
音が割れる	入力信号が大きくなっている。	接続された機器のボリューム(音量)を下げてください。
音が小さい	入力信号が小さくなっている。	接続された機器のボリューム(音量)を上げてください。
スピーカーの音がステレオサウンドになっていない	接続コードが誤って接続されている。	上記の接続についてを参考に、接続されたコードを確認し、接続してください。

## 使用上の注意

### <設置上の注意>

次のような場所には設置しないでください。性能の劣化故障や感電事故を起こす原因になります。

直射日光の当たる場所。  
屋外や直接水がかかったり、潮風の当たるところ。  
湿気や水分のある場所、プール、浴室などの湿気の多い場所。  
風通しが悪く、ホコリの多い場所。  
暖房器具の近くや空調の吹き出し口などの高温になる場所。または高温になる物の上や極端に寒い場所。  
投光照明機などの発熱物の近くの場所。  
振動や傾斜のある不安定な場所。  
ビニール、ポリエステル、プラスチックなどや、セコム製品で  
巻いたり被せたり、下に敷いたり直接触れたりしないようにしてください。  
通常的生活環境と大きく異なる場所。

### <AC100V(交流)電源でご使用ください>

この製品は100V専用です。クーラー等などの200V電源には絶対接続しないでください。故障や火災の原因になり非常に危険です。  
また、直流(DC)電源ではご使用になれません。  
この製品は国内専用仕様になっています。海外や電源電圧の異なるところでは、ご使用になれません。  
ご使用になった場合感電事故の原因および火災の原因になりますので注意してください。

### <内部を開けないでください>

内部を開けますと故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。また内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。

### <内部に異物を落とさないでください>

内部に燃えやすいものや、硬貨などの金属片が入った場合、水などの液体がかかった場合は、ACプラグをコンセントから抜き、お買い上げいただいた販売店又は当社にご相談ください。そのままでご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。

### <お手入れについて>

スピーカーは、ときどき柔らかい布で乾ぶきしてください。シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると表面が侵されたり、外装ムラになることがありますから絶対に使用しないでください。また、スプレー式の殺虫剤、芳香剤、消臭剤などもかからないよう注意してください。

### <セットを移動するときには>

セットを移動するときは、接続しているコードや電源コードの断線やショートを防ぐため他の機器との接続コードを取り外し、ACプラグをコンセントから抜いて動かしてください。

### <他の機器とセットするときには>

他の機器と接続するときは、各機器の電源がOFFになっていることを確認してください。  
また、セットのボリュームを0にしてからから行なってください。

### <落雷について>

落雷などのおそれがあるときはコンセントからACプラグを抜いてください。

### <無理な力は加えない>

スイッチやツマミには、無理な力を加えないでください。

### <音のエチケット>

時と場所に応じて適度な音量に調整してください。

### スピーカーの防磁機能について

このスピーカーは、防磁タイプになっています。通常のスピーカーは、テレビやモニターなどに近づけると、画面に色ムラなどが発生する場合がありますが、このスピーカーシステムはテレビやモニターなどへの近接設置が可能です。ただし、設置のしかたによっては、画面に色ムラなどが生じることがあります。その場合はテレビやモニターからスピーカーを離し、テレビの電源を切り、15分～30分の時間を置いて、テレビの電源を入れなおしてください。テレビの自己消磁機能によって、正常な画面に戻ります。その後も、画面に影響が発生する場合には、スピーカーをさらにテレビから離して使用してください。